

事業名

## 子どもが生きる地域イベント

目標

子どもたちの頑張りを認め、自尊心を育む。

### 1. 取組の視点

飛鳥地域に誇りを持ち、地域を大切に、地域を担う子どもの育成を目指し、地域・家庭・幼小中が協働して子どもが主体性を発揮して参画・参加できるような地域イベントを実施しました。イベントの計画・準備・実施を通して地域の方と子どもたちとの交流、幼・小・中の子どもの交流、また、地域の方と教職員との交流など、地域のつながりの強化を図りました。

### 2. 取組の概要

#### ① あすかフェスティバル

昨年度は小学校で実施しましたが、本年度は飛鳥中学校を会場として実施しました。体育館では幼稚園児の合唱、小学生の合唱やメロディクラブの演奏、中学校の吹奏楽部の演奏や、「飛鳥校区の標語」の表彰式等が実施され、中庭では、地域の各種団体の模擬店が開



催されました。「飛鳥校区の標語」は、毎年、幼小中の子どものたちや地域の方から募集しているもので、本年度の最優秀作品は中学生の作品で、「㊦ゆみだそう ㊧てきな未来 ㊨がやく飛鳥」でした。

なお、模擬店では、テント設営などの準備作業もふくめて、中学生が分担して地域の方々のお手伝いをすることができました。

#### ② タベのコンサート

本年度で3回目になるタベのコンサートは地域の少年指導協議会や育友会の方が子どもたちと一緒に準備作業を実施することで開催するイベントです。幼小中の子どものたちの作品を行燈に張り付け、当日は一つ一つの行燈に灯りをともした中で吹奏楽部の演奏会を行いました。ただし、あいにくの雨で、急きょ体育館に移動しました。なお、本年度は中学校の家庭科部員による、自作の浴衣のファッションショーもありました。オブジェの制作のための竹の切り出し、制作、行燈の準備等、多くの作業を子どもたちは、地域の大人の方々と共に汗を流す中で、何かを感じてくれたと思います。



3. 成果と課題

それぞれのイベントでは、当日だけでなく、準備の段階においても、子どもたちと地域の大人の方々との交流ができたことが最も意義深いことでした。今後も、子どもたちが、地域の大人から期待され、自分たちも役に立つと実感できるような場を、地域の大人達が協働して作り上げていくことができればと考えています。

事業名

## 飛鳥大好きプロジェクト（ADP）

目標

すべての生徒が学校にいることが楽しくて、学校生活を通して自分を向上させることができるようにする。

### 1. 取組の視点

職員の入れ替わりの多い本校は、数年前の荒れが蔓延する学校の状況を建て直すため、すべての生徒が「学校にいることが楽しい」と感じ、学校が大好きと実感できる学校づくりをするために立ち上げたADP（飛鳥大好きプロジェクト）の持つ意味を再認識し、推し進める中で生徒の人間としての向上を目指しました。具体的には①花いっぱい・野菜いっぱい・緑いっぱい運動 ②一大パフォーマンス運動 ③トップアスリート講演会 ④学校行事の充実で、生徒が主体性を発揮して、常に前向きに挑戦し続け頑張って活動でき、仲間と共に向上できる場を保証してきました。

### 2. 取組の概要

#### ①花いっぱい・野菜いっぱい・緑いっぱい運動



シカの害に苦勞しながらも中庭の花壇や校舎前庭の大型プランターに春と秋の2回花苗の植え替え作業を部活動単位で実施しました。夏休みの水やりも部活単位で行いました。

②バサラ踊りは昨年度からの新しい振付を1年生に伝承し体育大会の時に全校生で発表しました。



③トップランナー講演会は、1月24日に阪神タイガース2軍コーチ『八木 裕さん』を招き実施しました。生徒のとっても大変わかりやすいお話でした。



#### ④文化発表会・音楽会

特に音楽会ではすべてのクラスが合唱と合奏を行い、来校された、たくさんの保護者や地域の皆様も生徒の頑張りに感動されていました。



### 3. 成果と課題

学校目標である「明るく笑顔がたえない学校」を目指し、多くのイベントや行事を実施していく中で、生徒たちは「やればできる、信は力なり」ということを実感してきてくれていると信じたいです。指導する教師自身が前向きに積極的取り組みたいです。教師の頑張りが、必ず生徒を変容させていくものです。

事業名

目標

## 明日を担う子どもたちの健やかな育成を目指して

世界遺産学習を始め、多くの歴史・文化遺産のある校区である。ここに生まれ育っている子どもたちが、飛鳥地域を知り、そして再発見し誇りをもって大切にしていける活動として位置付ける。

### 1. 取組の視点

飛鳥小学校は、校区に様々な文化遺産があり、また、古くから地域とのつながりが強い学校です。本校ではこれらの教育資産を効果的に活用し、授業等の活性化を図るとともに、本校の児童に身に付けたい力であるコミュニケーション能力の向上を目指して取組を進めてきました。

特に、校区の自治会等が主催して実施している飛鳥フェスティバルについては、児童が地域の方々と交流する絶好の機会であり、児童が地域の一員としての自覚をもち、地域を誇りに感じるための取組としたいと考えます。

また、本校は小中一貫校のモデル校でもあり、飛鳥中学校や飛鳥幼稚園とも連携を密にし、学校行事や授業交流などの取組を進めています。

### 2. 取組の概要

まず、本事業の中核となる行事として飛鳥フェスティバルがあります。この行事は、飛鳥中学校区に住む方々が、地域の子どもの健全育成を図るために始められた事業であり、隔年ごとに小学校・中学校を会場に開催しています。



本年は飛鳥中学校で開催しましたが、多くの地域の方々が運営に関わり、地域行事として様々な交流の場を作ってくれました。子どもたちは、イベントを楽しみながら、地域に住む喜びを感じるとともに、様々な方々との交流ができました。



本校では、学校行事をはじめ授業においても地域人材の活用を図ってきました。毎週水曜日には地域のお話の会の方々の協力のもと読み聞かせや読書の時間を実施し、児童の情操教育の一翼を担っていただきました。

また、総合的な学習の時間を活用して、世界遺産を含む奈良の歴史的な遺産を知る活動では、校区の利点を生かして地域の方々の協力を得て授業に採り入れる取組を行いました。低学年の生活科においても校区にあるお店や公園等に頻繁に出かけ、地域や保護者の協力を得て授業を行ってきました。

さらに、飛鳥こどもミュージアムや駅伝大会等地域の方々を招いての学校行事を実施し、開かれた学校づくりを目指して取組を進めています。

### 3. 成果と課題

校区に様々な文化遺産を抱える本校の地の利を生かして、地域に出かけ、地域の方々との交流の場を数多く設定することで児童は地域に愛着をもち、地域の一員であるという自覚につながったと考えます。今後は、更に地域の方々との連絡調整を図り、児童の様々な教育活動の中に地域の方々を登場いただく場面を増やしていきたいと考えます。また、地域で行われている行事を見直し、学校外の活動にも児童が積極的に参加するような体制作りを模索していきたいと考えます。

事業名

## 活力ある楽しい幼稚園

目標

心も体も弾ませて意欲的に活動する幼児を育成する。

### 1. 取組の視点

『体力作り』『人とのかかわり』『自然とのかかわり』『身近な環境とのかかわり』の体験を積み重ねることで、いろいろな遊びに挑戦し思いを出し合って、友達とともに心も体も弾ませて意欲的に活動できると考え、

- ・いろいろな運動遊びに進んで取り組み、健康な体づくりをする。
- ・いろいろな人に出会い、触れ合いを大切にし人とかかわる力を育む。
- ・身近な自然に触れ、育てたり遊びに活用したりして、感じる心を豊かにする。
- ・地域の自然及び文化や伝統に興味をもつ。
- ・保護者や地域の方々に、幼稚園教育の啓発に努める。

### 2. 取組の概要

#### <お話の会>

地域の方にパネルシアター、手遊び、絵本の読み聞かせ、素話などを聴く経験をして、子ども達はお話の世界に心を膨らませてワクワク、ドキドキしながらイメージを広げ、心を豊かにするとともに話を聞く態度も育ってきました。



#### <サッカー遊び>

思う存分に体を動かして遊ぶ心地良さや、簡単なルールを守って遊びを進める楽しさを味わいました。また、教えてくださる方に感謝の気持ちをもって接する態度が育ってきました。

#### <地域の方々との触れ合い>

多くの地域の方々や未就園児と、一緒に遊んだり、かかわって活動する中で、人に対する信頼感や愛情が生まれ、自分たちより幼い友達に優しい気持ちが育ったり、感謝や敬い懂れる気持ちが育ちつつあります。日常生活の中で、地域の方や未就園児に町で出会ったときは、自分から挨拶する姿も見られるようになってきました。



#### <栽培活動>

地域の方々のご協力で、広々した畑で収穫を楽しんだり、親子で栽培活動に取り組んだりしながら、花壇や畑を整備し、自分達で生活の場を整えることや、植物の世話をすることや、収穫の喜びや感謝の気持ちなどを感じることができました。また、親子で植物を栽培したことで共通の話題や楽しみが増え、親子の会話の広がりも感じられました。



### 3. 成果と課題

本年の事業を継続し、子ども達が躍動する心をもって意欲的に活動できる環境を構成するとともに、未就園児や地域の高齢者の方々を幼稚園に招いたり、保護者には園生活の様子や子どもの育ちを感じられるように、様々な発信の方法を工夫し、幼稚園教育の大切さを理解していただけるようにしていくことが大切です。